

校閲機能で、作品の改善点をコメントする

<期待される効果>

【児童・生徒】○他者から意見をもらうことで、効率的に表現力など文章作成能力を高めることができる。

【教師】○添削やフィードバックが容易に行えるため、作業効率上がる。

<学習場面> 個別学習



<機能・ツール>

【協働】

M365 : onenote
(word (校閲)、Excel、PowerPoint)
Google:Google Jamboard
ロイロ : シンキングツール
ミライ : ムーブノート

<モデル事例>

○あらかじめwordでフォーマットや問題を作成しておく。

○Teamsなどに置き、共有する。

○児童・生徒が作成した資料を校閲機能で添削し、フィードバックする。

<ポイント>

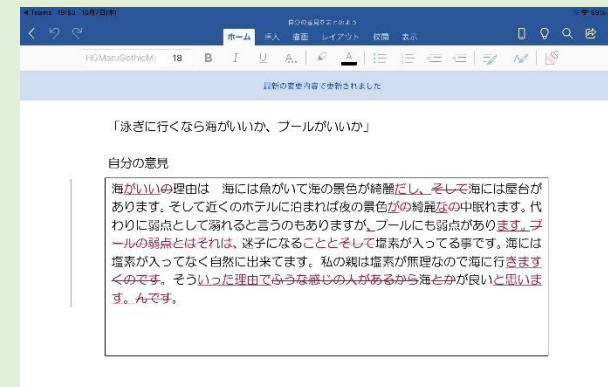
○校閲した履歴を残すことも、残さないこともできる。また、添削の他にコメントを残すこともできる。

○児童・生徒同士でも添削ができたり、コメントで感想などを伝えあうことができる。

<注意点>

○完成した資料を印刷等する場合は校閲のオフにする。

○児童・生徒同士が不適切なコメントを伝えないように注意する。



<ハッシュタグ>

#初級 #個別学習 #共同編集 #協働学習 #思考力・判断力・表現力等 #課題解決 #特別支援